

当社は、独立役員として社外取締役4名(うち監査等委員3名)を選任し、その専門的知見と豊富な経験を活かす形で、外部の視点から経営の監督と助言を受けています。ここでは、それぞれの見地から当社グループに対する評価や意見を語ってもらいました。

日本型経営をバージョンアップする人事制度に期待



社外取締役

森信 茂樹

私は、旧大蔵省時代から財務省に33年務め、退官後は大学で14年、財政や税制を通じてわが国のあり方を研究してきました。行政とアカデミズムに長年携わってきた経験を活かし、両方の見地から当社の経営をモニタリングすることで、企業価値向上に貢献していく所存です。

2015年6月に社外取締役に選任され、今期で7期目となりますが、当社の取締役会は議論が活発で、自由にものが言える雰囲気があります。これを継続し、さらに発展させていくことが大切です。

社内の様子からも、明るく働きやすい社風を感じます。長期ビジョン「SNK Vision 2030」は、当社のこれからのあるべき姿を明確化した優れた内容であり、全従業員が共有して、グループの持続的成長につなげてほしいと思います。

今、日本人の働き方が大きく変わりつつあり、当社でも新たな人事制度が検討されています。従来のメンバーシップ型の働き方・従業員に加え、今後はジョブ型が増えてきますが、うまく双方のバランスをとり、ジェネラリストとスペシャリストを組み合わせ、日本型経営のバージョンアップが図れるような制度を期待しています。

また技術開発面においても、オープンイノベーションの活用により、当社独自のブランドを築き上げていく等、同業他社との差別化をより重視した経営を進めていくべきと考えています。

明確なメッセージを発信し、未来を目指す企業へ



社外取締役 監査等委員

水野 靖史

私は、主に企業法務・訴訟を扱う弁護士業務に従事し、今年で26年目となります。これまでに担当してきた多くの案件を通じて、法的相談への対応や紛争解決に関する知見・経験を培ってきました。それを社外取締役 監査等委員としての役割に活かし、当社の経営における適法・適切な意思決定に寄与したいと考えています。

具体的には、法令の遵守や適正な手続きに基づき経営の意思決定がなされているかという観点からのチェックや、紛争リスクの回避に向けて配慮すべき点、

実際に紛争となった場合における対処方法等の有効な提言に努めてまいります。

空調エンジニアリングを中心とするワンストップソリューションを通じ、社会価値を創出する企業グループとして、当社が今、世の中から求められているのは、地球環境と調和しながら持続可能な社会を実現する技術の提供に他なりません。特に微粒子可視化システムに象徴される先進技術への期待には、大きなものがあると見ています。

今後の経営を展望すると、中期的には生産性の向上が主要な課題となりますが、より長期的には、気候変動や激甚災害、世界規模の感染症発生等に空調技術で対応していくための積極的な技術開発・導入が重要になるでしょう。企業としての明確なメッセージを発信しつつ、未来に向けた取り組みを進めてほしいと思います。

全ての価値創造の基盤となる「人的資本戦略」



社外取締役 監査等委員

東海 秀樹

私は1972年に東京国税局に入局して以来、長年にわたり国税業務に携わってきました。主に法人税、相続税等の税務申告が正しく行われているかどうかの観点から、調査事務を担当してきました。公務員以外、会社勤めをした経験はありませんが、これまでに培ってきた専門的知識・知見を活かし、当社のさらなる発展を支えるべく、独立社外役員としてガバナンスの強化と企業価値の拡大に資する役割を果たしてまいります。

空調業界の老舗である当社は、これまで多くの「日

本初」を冠するプロジェクトをてがけてきた企業です。空調を核とする高度な技術力を活かし、地球環境に配慮した総合エンジニアリング事業を展開するグループとして、今後はSDGsテーマへの対応を充実させ、持続可能な社会の実現に向けた価値提供を果たすものと期待しています。

長期ビジョン「SNK Vision 2030」は、5つの基本戦略を掲げており、そのどれもが重要ではありますが、私が特に注視したいのは「人的資本戦略」です。従業員一人ひとりの能力を引き出し、成長を促すとともに、働きがいを感じながら活躍できる職場環境を提供する「人づくり」は、全ての価値創造の基盤になると言えるでしょう。従業員が「入社して良かった」と思える会社を実現することが「収益力向上戦略」「事業基盤増強戦略」の奏功にもつながっていくと思います。

「環境」を成長機会ととらえる当社の取り組みをサポート



社外取締役 監査等委員

梅原 由美子

今年6月、当社の独立役員として社外取締役監査等委員に選任されました。空調を中心とする総合エンジニアリングを通じて、地球環境の保全に寄与する当社の事業展開に大きな可能性を感じるとともに、従業員の夢や絆を大切にしている社風に共感し、ぜひこの会社と一緒に成長していきたいという強い想いを抱きました。

私は、地球環境と企業活動の関わりに対する評価や、環境投資をエンジンとして企業価値の向上を目指す「環境経営」を専門とし、SDGsイノベーション創出

や人材育成にも携わっています。そこで培った知識や経験を活かし、「環境」を成長機会ととらえる当社グループの取り組みを支え、SDGs/ESG経営の深化を後押ししていきたいと考えています。

初参加の取締役会では、いくつか質問をさせていただき、その一つひとつに丁寧な説明が得られました。発言しやすく、前向きな議論ができる場であると感じています。企業価値向上に資する業務執行の監督を行うべく、当社事業への理解を深め、社外取締役としての職務を果たしてまいります。

また従業員の皆さんは、真面目で和やかな印象で、お互いを尊重して接する姿勢が感じられます。活躍されている女性従業員にも何名かお会いしました。今後、当社におけるジェンダーや国籍等人材のダイバーシティが進められていく中で、私も何かお役に立ちたいと考えています。